

第9世代へと進化した最新シリーズ 大本命の中核モデルが降臨

Text by
角田郁雄

Photo by 田代法生

その大きな特徴は高域ユニットに、同ブランドのお家芸のリボン型トゥイーターを搭載していることだ。第9世代になつて新設計されたリボン型トゥイーター（quass ENSE）は、垂直方向を短く、水平方向の幅を広げ、楽器や声の質感を向上させ、同時に奥行き感のある空間再現力を実現したそつである。

この上下にリボン型トゥイーターの特性と音色をベストマッチさせたアルミ振動板の中域ユニット（155mm ALTIMA）を配置し

部には、ラバー製ストリングスが縦に張られていて、エレガントさを表現していることにも、私は感激してしまう。実にニクイ、センスだ。キャビネット内部も、中高域ユニットが、ウーファーの背庄を受けないように区分され、吸音材を最適使用している。音質のコアとなるネットワーク回路では、高音質コイルやキャパシターが使われ、ウーファーのレベルを ± 2 dB、高域と中域ユニットのレベルを ± 2 dB可変できるレベルコントロールを装備している。まさに価

Details



まさに価格に見合った高度なデザインと技術

ドイツの名門スピーカード、クアドラーからAUDIOLINE「ULTIMAT TAN9」「VULKAN ONTAN9」だ。私はまさに注目しているモデルは特に注目しているモデルは、スピーカーに抱いてきた。正直なところ好みの音であり、ピアノの音の精密感と絶妙な豪華さを出している。ドイツの高級ニットのシャツが、ドライ

「RAM9」の中でもは「TI」
9」「M」
9つとこ
に興味を
う、私の
ナイニッ
ルミ・ユ
ルツ製ら
を醸し
車の質
を実現させるためだ。バスレフボ
ウーファーがオフセット配置され
ている理由は、ウーファーの振動
板が前面に放出する音圧(リスナー
方向の音圧)と振動板背後の音圧
(キャビネット内部方向の音圧)を
うまく、バランスさせ、振動歪を
低減し、透明度が高く、深い低音
をティカル・ツイン構成(仮想同軸
構成)がなされ、空間のリアリティ
を高めているのである。さらにダ
ブル・ウーファーも最新のアルミ
製ユニットだ(2335mm ALTI
MA)。

**高域から低域までが統一
深い浸透力のある再現性**
その音も、実に素晴らしい。アルミ製振動板により、高域から低域までの音色が、スカッと抜けた域まで統一されている。極めて透明度の高い空間性が再現され、その空間にオケ、奏者、歌い手が、臨場感たっぷりで再現される。しかも、奏者や歌い手の絶妙な演奏のさまを高解像度で描いてくれる纖細さや柔らかさもよく再現し、高域が開放的だ。これはリボン型の搭載技術である。

中低域の量感にも十分満足したが、その音圧感はコンデンサー型スピーカーに繋がるところがあり、深くニアに浸透力をもって再現される。ドライブしやすいスピーカーであるが、私の好みとしては、ジエフ・ロウランドの最新プリアンプ「CapriS2」とパワーアンプ「Mode1125」(できれば2台プリッジ)を使って、洗練されたシステム・デザインを構築し、長く愛用してみたくなる。それほどに、クアドラルのスピーカーたちは、魅力的なのである。聴いてみようではないか。

quadral **VULKAN 9**

スピーカーシステム
¥2,500,000(ペア・税別)

Specifications

- 型式:3ウェイブレッシャーチャンバー型 ●基本デザイン:バスフレ型 ●定格入力:350W ●ダイナミックパワー:600W ●再生周波数帯域:21Hz~65,000Hz ●クロスオーバー周波数:220/3,100Hz ●能率(dB/1W/1m):88dB ●インピーダンス:4Ω ●トゥイーター:quadral quSENSEリボン型 ●ミッドレンジ:155mm φquadral ALTIMAX20 ●ウーファー:235mm φquadral ALTIMAX20 ●レベルコントロール:ウーファー +2dB/ミッドレンジ±2dB/トゥイーター±2dB ●サイズ:280W×460D×1,200Hmm ●質量:54.9kg(1本) ●取り扱い:ネットワークジャパン(株)



profile | ドイツを代表するスピーカーブランドのひとつである、クアドラルより同社トップエンド・シリーズにあたる“AURAM(オーラム)”シリーズの第9世代モデルが登場した。新設計ユニット等、大幅な刷新を実現した同シリーズに関しては、前号にてその最高峰となる“TITAN9”紹介した。そして今号ではそのひとつ下の位置付けとなる“VULKAN9”が登場する。現実的なサイズ感の中に伝統と最新技術を凝らせた、大本命ともいえる中核モデルがここに誕生した。

BEST HiFi Components

2018 SUMMER